

は し が き

国際化・グローバル化の進展に伴い、国内外において、それもビジネスにおいてだけでなく個人レベルの関係においても、国際語である英語を使用し、コミュニケーションしていく機会が今後ますます増えていくと考えられます。英語を母国語・母語とするネイティブスピーカーとの、さらには英語を第2言語・外国語として使用する人々とのコミュニケーションは、日本人がグローバル市民として社会に貢献し、平和な世界を築いていくうえで不可欠であるといえます。

本書は英語でのコミュニケーション能力の育成を目的としています。「英語でのコミュニケーション」というとハードルが高いと思われる方もいるかもしれませんが、全くそんなことはありません。初級レベルの基本的な英語でも十分に自分を表現し、内容のある豊かなコミュニケーションをとることが出来ます。本書において、そのことを体験してほしいと思います。

日本において英語でのコミュニケーション能力を養うためには、基本的な文法、語彙を①理解し、②練習し、そして、実際に③使用していくという学習の流れが重要です。この理念に基づき、本書では、各章で学ぶ基本的な英語表現を用いて、スピーキングやライティングの実践的なアウトプット活動につなげていくことを目指しました。各ユニットの構成は、以下の通りとなっています。

Let's Listen!

言語学習はまずは耳から、聞くことから始まるのが自然です。40～50語程度の長さの簡単な英語を聞き、大まかな意味を取っていくことからユニットが始まります。

Grammar Focus

各ユニットの目標文法について、日本語で簡潔に説明してあります。まずは空所を埋めることによって説明を完成させ、目標文法の確認を行います。その後、Grammar Check and Practice **A** (選択肢式問題)、**B** (英文の穴埋め問題)、**C** (会話文の穴埋め問題) の3種類の活動を通じて確実に文法知識の定着を図ります。

Let's Read!

まずは、大学生が興味を持てる内容の平易な英文(100語程度)を読みます。その後、Comprehension and Practice **A** (内容理解のためのT/F問題)、**B** (英文に登場する表現の練習)、**C** (**B**の表現を使用した作文問題)の3種類の活動を通じて、語彙や表現を習得していきます。

Let's Use It!

正確な使用に焦点を当てた活動から、徐々に、学習者自身の創造性や個性、自由な発想を発揮できる活動へと流れていきます。まず、**Task A** では、イラストをヒントにモデルとなる英文を完成させます。次の **Task B** では、**Task A** で完成させた英文を参考にして簡単な作文に取り組みます。最後に **Task C** で、ペアワークやグループワークによって、このユニットで学んだ文法や表現を使用したアウトプットに挑戦します。本書は、このセクションがユニットの集大成となるよう意図されています。

● 登場人物について

4名の個性的な大学生の登場人物が生き生きと描かれ、学習者も感情移入しながら、学んでいけるようになっています。

● トピックについて

大学生にとって馴染みのある日常的なことが多く、かつ、興味・好奇心をもって学んでいけるトピックを厳選しました。

本書により、4技能（聞く・話す・読む・書く）をバランスよく伸ばし、英語でのコミュニケーションを楽しんでほしいと思います。

著者

登場人物紹介

この教科書では、4人の登場人物を中心にストーリーが進みます。



Kota



Mai



Amy



Bill

Kota (コウタ)

卒業後は教師になるために教育学部に入った1年生。読書が好き。横浜出身。

Mai (マイ)

マラソンが趣味の経済学部1年生。将来は国際ボランティアをしたいと思っている。いつも元気でアクティブ。大宮出身。

Amy (エイミー)

ボストン出身のアメリカ人留学生。日本の文化に関心があり、アニメが大好き。国際文化学部 に在籍し、将来は通訳や旅行ガイドとして日本で働きたいと思っている。

Bill (ビル)

理工学部のイギリス人留学生。ロンドン出身で、ロボット工学を勉強するために日本に来た。将来の夢はエンジニアになること。

Let's Output in Basic English

Table of Contents

Unit 1	Hello, I'm Bill!	10
	[be 動詞／一般動詞]	
Unit 2	I Was Doing Research	16
	[現在形・現在進行形／過去形・過去進行形]	
Unit 3	I'm Going to Visit Chicago	22
	[未来形／未来を表す表現]	
Unit 4	I Have Been to Nara	28
	[現在完了形・現在完了進行形]	
Unit 5	I Had Never Seen Such a Cute Animal	34
	[過去完了形・過去完了進行形]	
Unit 6	We Should Study Very Hard	40
	[助動詞]	
Unit 7	Tomatoes Are Loved by Many People	46
	[受動態]	
Unit 8	I Study to Be an Interpreter	52
	[to 不定詞]	
Unit 9	I Enjoy Talking About "Blood Type"	58
	[動名詞]	
Unit 10	The Sleeping Student Is Mai	64
	[現在分詞・過去分詞]	
Unit 11	I Respect Him Because	70
	[接続詞]	
Unit 12	She Likes Letters More Than Email	76
	[比較級(原級・比較級)]	
Unit 13	Kyoto Is the Most Famous City in Japan	82
	[比較級(最上級・最上級を表す比較表現)]	
Unit 14	I Have a Friend Who Lives in Australia	88
	[関係代名詞(主格・目的格)]	
Unit 15	Kota, Whose Dream Is to Be a Teacher	94
	[関係代名詞(所有格・その他の用法)]	

Unit 1

Hello, I'm Bill!

[be 動詞／一般動詞]



Let's Listen!

▶ビルが自己紹介をしています。音声を聞いて、A~Cのうち正しい情報を示しているイラストを選びましょう。



DL 02



CD 02



A



B



C



Grammar Focus

I'm Bill Bowman. 私はビル・ボウマンです。

I'm not Japanese. 私は日本人ではありません。

My parents **tell** me about Japan. 両親は日本について話してくれます。

They **don't know** very much about robotic engineering.

彼らはロボット工学についてあまりよく知りません。

My little brother **doesn't clean** his room often.

私の弟はあまり部屋の掃除をしません。

Does your big sister often **clean** her room? あなたの姉はよく部屋の掃除をしますか。

My father **lived** in Japan for many years. 父は日本に長年住んでいました。

Please ask me anything. どうぞ何でも聞いてください。

Don't sleep during class. 授業中、寝てはいけません。

▶以下はbe動詞と一般動詞についての説明です。空所を埋め、説明を完成させましょう。

●**be動詞**は人や物の性質や状態を表し、主語と時制によって is, ^{1.}_____, was, are, ^{2.}_____ を使い分けます。**否定**の場合はbe動詞の直後に ^{3.}_____ をつけます。

●**一般動詞**は、主語が3人称単数 (he, she, itにあたる) の場合は、一般に動詞の最後に ^{4.}_____ を付けます。**過去**の文では動詞を過去形にします。否定の場合は、現在形のときは一般動詞の前に don't、主語が3人称単数の場合は ^{5.}_____ とし、過去形の文では ^{6.}_____ を付けます。(▶過去形の文：詳しくはUnit 2で学びます)

●**be動詞を含む文**の疑問文はbe動詞が主語の ^{7.}_____ に移動し、be動詞＋主語となります。**一般動詞を含む文の疑問文**はDo(does, did)を ^{8.}_____ に置き、Do (Does, Did)＋主語＋動詞の原形となります。

●**命令文**は主語がなく動詞で文を始めます。丁寧な表現にする場合は動詞の前に ^{9.}_____ を付けます。**否定の命令文**の場合は ^{10.}_____ から英文を始めます。

Grammar Check and Practice

A 英文の () に入る適切なものを選びましょう。

1. Bill (played / plays / play) rugby yesterday.
2. He (watching / watches / watch) TV every night.
3. His parents (does / do / did) not come to Japan last summer.
4. Now, Bill (is / was / were) a member of the science club in his university.

B 日本語に合うように () を埋め、英文を完成させましょう。

1. ビルは毎朝牛乳を飲みます。
Bill () () every morning.
2. 5年前は、彼は牛乳が好きではありませんでした。
He () () milk five years ago.
3. ゆっくり話してくださいませんか。 Please () slowly.
4. この授業では日本語を話さないでください。
() () Japanese in this class.

C 日本語に合うように()に適語を書き入れ、会話文を完成させましょう。
ペアになって、完成した会話文を交代で練習しましょう。

DL 03 CD 03

Kota: Hi, Nice to meet you. (1.) Kota.
こんにちは、僕はコウタです。

Amy: Nice to meet you, too. I'm Amy. I come (2.) America.
こんにちは、私はエイミー。アメリカ出身よ。

Kota: What (3.) you major in?
君は何を専攻しているの？

Amy: I (4.) Asian cultures. I really (5.) to learn about
Japanese pop culture.
アジア文化を勉強しているの。日本のポップカルチャーを学びたいんだ。

Kota: Japanese pop culture?
日本のポップカルチャー？

Amy: Yes. I (6.) Japanese anime such as *Gundam*, *Dragon Ball* and
Doraemon. They (7.) wonderful!
そう、『ガンダム』や『ドラゴンボール』、『ドラえもん』のようなアニメが好きなの。それらは
素晴らしいわ！

Kota: Oh, I (8.) manga, too. I especially like *One Piece*. Please
(9.) it. I'm sure you will like it.
僕もマンガが好き。『ワンピース』が大好きです。読んでみてください。気に入るよ。

Amy: Actually, I already (10.) the manga in America. I love it!
実は、アメリカですでにその本を買ったわ。とても好きです。





Let's Read!

▶ 次のEメールを読み、後の質問に答えましょう。



DL 04



CD 04

Hi, Kota, Amy and Bill

This is Mai Sato. Let me tell you about myself. I study economics and English at my university. I did not like English in high school, but now I like it very much and study every day. In the future, I want to work as a volunteer in a foreign country. Why? Because in high school I watched a film about people in very poor countries, and I wanted to help such people. Please give me information about volunteer work overseas if you have any. My hobby is running marathons. How about you? What are your hobbies?

Best,

Mai

Comprehension and Practice

A 英文の内容に合っていればT (true) を、合っていなければF (false) を選びましょう。

1. マイは高校生の時は英語が苦手だったが、今は頑張って勉強している。 [T / F]
2. マイは今、外国でボランティアとして働いている。 [T / F]

B 以下の英文を、最初はテキストを見ながら声に出して読み、その次は顔を上げてテキストを見ずに言ってみましょう。

1. I did not like English in high school, but now I like it very much and study every day.
2. In high school I watched a film about people in very poor countries.
3. Please give me information about volunteer work overseas if you have any.

C 日本語に合うように英文を作りましょう。**B** の英文を参考にしましょう。

1. 高校時代、私は数学が不得意でしたが、今は好きです。

2. 昨夜、私はとても豊かな国の人たちに関する本を読みました。

3. 甘いもの (sweets) に関する情報を、私にいっさい与えないでください。



Let's Use It!

Task A 以下を参考に () に適語を書き入れ、コウタの自己紹介文を完成させましょう。



出身：横浜

専攻：教育 (education)

高校時代の得意教科：国語 (Japanese)

今好きな教科：英語

趣味：読書

好きなスポーツ：バスケットボール

My (1.) is Kota. I'm from (2.). My major is (3.). I like to watch (4.) games. When I was in high school I liked (5.), and I read many (6.). Now I like to study (7.).

Task B **Task A** の英文を参考に、be 動詞と一般動詞を使い、自己紹介文を書きましょう。完成したら、ペアになって読み上げ合いましょう。

My name is

Task C ペアを変え、自己紹介をし合いましょう。Toolboxの表現を使って相手と質問をし合い、表の空所には書き入れましょう。他のクラスメイトともペアになり、同じ活動続けましょう。

名前	出身	趣味	その他の情報
Kota	Yokohama	Watching basketball games	He liked Japanese. He likes English now.

Toolbox

Where do you come from? 出身はどこですか。

What is your favorite food/movie? 好きな食べ物／映画は何ですか。

What do you do in your free time? 暇な時間は何をしていますか。

What did you do in high school? 高校では何をしましたか。

I come to school by ~. 学校へは～で来ます。

I belong to ~. 私は～に属しています。

My hobby is -ing. 趣味は～することです。

I want to be a/an ~ in the future. 将来私は～になりたいです。